

京都 3 事件 関生支部・湯川裕司委員長に 完全無罪判決！

— 懲役 10 年の求刑を打ち破り、
憲法28条守り抜く！！

愛知連帯ユニオン 元座穀

日頃、戦争と植民地主義に反対して地道な活動
を続ける不戦ネットの皆さんが関西生コン弾圧に関
心を寄せて下さり、感謝します。ロシア・イスラエル・
米国…、戦争を実行する国家はそれに先立って国
内の反対派へ過酷な弾圧を行って来ました。

警察の組織犯罪対策課が実働部隊となり、ネット
右翼を動員し、デジタル記録を共謀の証拠とした関
生弾圧との闘いは、戦争を止め、平和を求める闘い
の不可欠の要素と思っています。



この日、京都地裁では、ベストライナー・近畿生
コン・加茂生コンの京都 3 事件(加茂生コン事件は2事
件から構成され法律的には4事件)の判決があり、
全国の支援 300 名、韓国オプティカルハイテクの
仲間が駆けつけました。経営側(大阪生コン広域協
組)も 250 名が傍聴抽選に並びました。法廷では、
懲役 10 年の求刑を受けていた湯川裕司委員長と
武建一前委員長に対し、事件のすべてについて無
罪の判決が読み上げられました。

ベストライナー事件は、2014 年からの生コン輸送
会社の解散争議で、労働組合が経営者団体である
京都生コン協同組合に1億 5000 万円の解決金を支
払わせたことが恐喝とされた事件、近畿生コン事
件は、廃業に伴い、協同組合が労働組合に 6000 万
円の清算金を支払ったことが恐喝とされた事件、
加茂生コン事件は、①就労証明書の発行、②廃業に
当たってプラントの解体とミキサー車の引き渡しを
求めた要求行為との共謀が問われた事件で、も
元々、犯罪等とされる筋合いのない「事件」でした。
石川島播磨重工業が共産党の支持者への差別で
2007 年に約 10 億円の解決金を支払ったこと、国

鉄・JR 不採用問題の
解決金が約 199 億
円であったことと
比しても本来、「事
件」等なかったこ
とは明かです。

判決は、生コン業
界では過当競争の
抑制が必要とされ、
通産省も共販を奨



励して、京都協組でもアウト業者による廉売対
策が課題であったという背景と労組と協組の協調
を認定、さらに「争議行為が生産の一定の阻害を予
定している」ことからして、労働問題の解決を目的
にした関生支部のベストライナー事件におけるスト
ライキの通告を「害悪の告知」による脅迫とするこ
とはできない等とするなど、憲法や労働法という
言葉こそないものの、労働三権の成立を踏まえた
画期的判決となりました。

2018 年以来、延べ 81 名の組合員が逮捕され、湯
川委員長は 644 日も勾留された「戦後最大の刑事
弾圧」(労働法学者声明)、無罪を争った39名のう
ち延べ19名が無罪判決を受けました。中でも最後
に最も重い罪に問われた京都事件で無罪判決が出
されたことは、関生弾圧が不当弾圧であったこと
を白日の下に明らかにしました。

2025.03.11

判決報告 & 支部組合員との交流集会

3 月 23 日、関西生コン弾圧を許さない東海の会
の主催で、「判決報告 & 支部組合員との交流集会」が
開催されました。共同代表の中谷雄二弁護士から判
決のポイントとその意義についての解説と湯川委員
長の発言がありました。湯川委員長は、組合潰しのた
めに親しい人たちに対して警察などから圧力をかけ
られて不利な証言をさせられ事件がでっち上げられ
たことをリアルに話されました。正当な労働組合運動



に対する不当な弾圧
に対して、今後も注
目していきたい。
※集会の詳細は、以
下の関生東海の HP
をご覧ください。

関西生コン労組つぶしの弾圧を許さない当会の会
<https://kannama-tokai.jimdofree.com/>